

【2022年度】事業所向けサービス自己評価表（放課後等デイサービス）

調査実施年月 2022年12月 事業所 ハッピーライフいくの

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動スペースを十分に取り、児童が思いっきり体を動かして活動できるようにしています。	宿題やおやつなど活動内容により空間を区切り活動を行っています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		支援の質を確保できるように職員を配置しています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		事務所（ビルの3階）までエレベーターまで上がる事が出来ます。情報伝達に関しては、視覚支援資料を使用しています。	活動室にある配線なども、引っかからないように工夫していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎日の清掃を欠かさず行い、児童が安全に過ごせる環境作りを行っています。新型コロナウイルスの感染対策として、消毒、換気を徹底して行っています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		朝礼で全職員に周知し、都度、目標と改善を話し合っています。	日々、気づいたことは終礼、話し合いを行っています。
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケート調査を実施し、業務の振り返りを行っています。	職員同士で調査をもとに話し合いをしていきたい。
	7 支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		アンケート調査の結果を、ホームページにて公開しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者評価は実地しておりません。法人内でチェックを行い、改善に繋がっていきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		社内研修の実施や外部研修などに参加するなどし、質の向上に努めています。	研修等に参加できる機会を作っていきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	○		年に2回、モニタリングや保護者様のニーズを聞き取りを実施しています。その情報を元に、個別支援計画書の作成を行っています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		事業所共通のアセスメントシートを活用しています。	
	12 個別支援計画には具体的な支援内容が設定され、また計画に沿った支援が行われているか	○		児童の現状に合わせて支援内容を設定し、計画に沿って支援を行っています。	

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		毎月、指導員同士で話し合いを行い、立案をしています。	
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節に合わせた行事等を取り入れて、行事が重ならない様に工夫しています。	
	15 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		休日、長期休暇には課題を細かく職員同士で話し合いを行い支援に繋がっています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		集団活動への参加を軸にしなが、個別の活動も取り入れて計画を作成しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		始業後に朝礼を行い、その日の打ち合わせ、児童の支援などに関する意見交換を行っています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		終業前に終礼を行い、児童の様子や気づきなどを振り返り、共有しています。	
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		一日の活動終了後に個人記録を作成し、支援の改善等に繋がっています。	
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的に児童のモニタリング会議を開催しています。	
	21 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○		全職員にガイドラインの内容を周知し、活動内容に反映させています。	
	22 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		必要に応じて、担当者が会議に参加しています。	
	23 【児発】 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
24 【児発】 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか					

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	25	○		定期的に下校時間の情報共有を行っています。	
	26	○		就労前に児童や、保護者様と共有を行っています。	
	27	○		来年度より障がい者福祉サービス事業所に移行する児童がいる為、情報共有を実施致します。	
	28	○		専門機関と連携を図り、又助言を受けています。	
	29		○		コロナ禍の為、交流は減っています。
	30				
保護者への説明責任等	31		○		コロナ禍の為、協議会での参加は著しく減っています。
	32	○		保護者様と連携を図り、児童の現状の把握を行い支援を行っています。	
	33		○		ペアレント・トレーニングは実施してはいますが、送迎時や面談の際に児童の対応に関する助言や情報共有を行っています。
	34	○		契約前の面談で、保護者様に、ご説明しています。	
	35	○		保護者様から相談を受けた際は、全ての職員が真摯に対応しています。	
	36		○		コロナ禍の為、保護者会などの開催は出来ていません。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	37	○		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情等があった場合、早急に対応しています。
	38	○		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月の利用申込書と行事予定のお便りを作成し、保護者様に発信しています。
	39	○		個人情報に十分注意しているか	個人情報の取り扱いには、細心の注意を払っています。
	40	○		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	お便り等に、読み仮名を書いています。
	41	○		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	地域交流の一環として、10月にハロウィンパーティーを開催しています。
	42	○		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	連絡帳の最後のページに、マニュアルを差し込んでいます。
非常時等の対応	43	○		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に避難訓練や避難ルートの確認を行っています。
	44	○		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止委員会を設置し、社内全体において虐待防止に関する研修を行っています。
	45	○		事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	アセスメントやサポートブックを元に、児童の状況を把握しています。
	46	○		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	児童ごとにアレルギーを把握し、対応をしています。
	47	○		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット事例集を作成をし、全職員に周知しています。
	48	○		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	身体に関する説明を契約時に行っています。必要な児童に関しましては、個別支援計画に記載しています。